

Vol. **148** 2024 12

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.issinfukushikai.or.jp/>



法人ホームページはこちらから。
携帯・スマートフォンからでも
広報いっしんを閲覧できます。

第31回ゆうあいスポーツ大会
フライングディスク・アキュラシー5
設置された輪に狙いを定めて
ディスクを投げ放つNice Goal

一人ひとりを大切に

一心療護園 古賀 波瑠子

一心療護園では、利用者さんを移乗（車椅子からベッドやベッドから車椅子等に移る際の動作の事）介助する際、福祉機器を活用しています。

当施設では、移乗介助改善プロジェクトを推進し利用者・職員ともに安全・安心な移乗支援の実現を意図して取り組む中で、今回浴室と脱衣室に天井走行リフトを設置しました。天井走行リフトを取り入れることで、人



リフト操作だけでなく、試乗体験することで安全性も確認しています。



力での抱え上げによる利用者・支援者への身体への負担を軽減し、支援者の腰痛予防や、利用者さんへ快適でゆとりのある入浴時間の提供を実現していきたいと思えます。

危険予知訓練

えすの里 砂川 和真

十月二十四日、えすの里で危険予知訓練研修が実施され参加しました。この研修を通じて、日常業務での利用者の安全確保について改めて深く考える機会を得ました。特に、食堂での「食べ物がかぼれる」「床が滑りやすくなる」など、利用者が日常的に直面する危険要素を改めて確認し、普段の支援では見えにくいリスクにも目を向けることの重要性を感じました。また、単なる事故防止ではなく、利用者が安心して生活できる環境を整えるためには、日々の細かな環境整備が必要であると再認識しました。安全な環境作りは、利用者の行動を支援する上で基盤となるものであり、職員一人ひとりの意識と配慮が欠かせません。グループ討議も非常に有意義でした。他の職員の視点や経験から、新たな改善点や気づきを得られました。例えば、脱衣所での電源



どのような危険がひそんでいますか？

コードの管理や滑り止め対策についての意見が出され現場ですぐに実践できる具体的な方法が共有されました。こうした話し合いは、自身の視野を広げるとともに、職員間で安全対策への共通認識を持つためにも非常に有効だと感じました。



たくさんの気づきがありました。支援に活かします！

今回の研修で得た知見を基に、日常業務において改善策を積極的に取り入れていきたいと思えます。特に利用者やスタッフからのフィードバックを基に、日常業務において改善策を積極的に取り入れていきたいと思えます。特に利用者やスタッフからのフィードバックを基に、日常業務において改善策を積極的に取り入れていきたいと思えます。

緊急時は早めの避難!

災害に備える

令和3年5月20日から
4 避難指示で必ず避難
避難勧告は廃止です

緊急安全確保 1
避難指示 2
高齢者等避難 3
大規模火災・大規模地震 4
早期避難 5

避難レベル4までに必ず避難
避難勧告は廃止です
避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、避難レベル4避難指示で危険な場所から避難しましょう。

11月8日～10日当法人が位置する本島北部地方に数年に一度の大雨が降り、「記録的短時間大雨情報」が計18回出され、東村平良では観測史上最多の656.0ミリを記録、大宜味村では喜如嘉地区の一部に命が危険な状況だとして、「緊急安全確保」が発表されました。

今回のことで私達施設職員は、利用者様のみならず自身の安全も確保しながら迅速に避難等対応する重要性を思い知らされ、責任の重さと共に防災の意識を高く持つこと、BCP訓練等を実施し備えを万全にすること等改めて考えさせられました。

※当法人へのお見舞いとして水や食料品の差し入れ等お心遣いいただいた皆様、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



また、数年振りに施設にボランティアの方を招いて九月は敬老会のダンス、十月はハロウィンイベント交流会、十一月は民話語り聞かせ会を開催しました。自分たちのために足を運んで楽しませてくれた方々に「よく来てくれたね」「ありがとう」と笑顔で「楽しそうに交流している利用者様

グループホームきじよかでは今年度に入り感染症対応をとりながら地域イベントに出かけられるようになりました。



敬老会の皆様ありがとうございました



子供達の訪所に大喜びです



民話心にしました

ボランティアを招いての行事

を見て私達も嬉しくなりました。ボランティアの方々にはこの場を借りてお礼申し上げます。

G H きじよか

十一月十五日施設内虐待防止研修を実施しました。今回の研修は「安心・安全な暮らし」をテーマに実施しましたが、ロールプレイで疑似体験後グループ討議を実施、最後のまとめに「支援目標」を決め発表しました。支援目標は職員全員で共有出来るよう施設内に掲示しています。

〈支援目標〉
利用者さんの気持ちに寄り添って支援するCグループ



自分ならどう支援されたいか意見も様々



迫真の演技のロールプレイ

虐待防止研修

えすの里



風車・野里安江様 (謝名城區)

やんばるの家では今年度五名のお祝い者がおり、ささやかではありますがお家族を招いてお祝いを開催しました。利用者様とご家族で和やかな雰囲気の中長寿を祝うことができました。

寿
トーチカチ
カシマヤ一祝いの
やんばるの家



ハロウィンパレード

GHつつじ苑

十月三十一日、東保育所のひよこ組、りす組、きりん組うさぎ組、ぞう組と順番に元気な園児たちがつつじ苑へ来苑、楽しいハロウィンイベントを開催しました。仮装した園児たちはお菓子を沢山貰って大喜びの様子でした。



仮装した姿が可愛い園児たち



風車・大嶺美恵様 (津波区)



風車・玉那覇ヨシ様 (有銘区)



米寿・辺士名美代子様 (宮城区)



風車・與那城隆幸様 (大宜味区)



今回の「きやあ餅」作りで初めて「きやあ餅」作りを行いました。きやあ餅とは、熊本県で親しまれている芋もちの事だそうです。利用者、職員も初めて作るおやつでしたが、レシピを確認しながら生地作りの作業も利用者様と一緒に、芋が入っているホットケーキのような感じでとてもおいしいおやつを作ることが出来ました。利用者様からもとても好評でした。

今後いろいろな地域のおやつを作ってみたいと思います。

皆さんもぜひ、ご賞味あれ♪

おやつ作り

デイサービス

去った十一月九日、令和六年度県老人福祉施設職員研究大会（県総合福祉センター）が開催されました。分科会では「医療・介護・地域 多職種連携によるケアの実践」をテーマにやんばるの家から島川智則介護係長、増田早苗介護員の発表がありました。今年度、やんばるの家介護課の目標として「個別ケアの充実」を揚げ取り組んでいます。

あなたの笑顔を見る為に やんばるの家

その中で、食事摂取量の少ない利用者様へ個別のニーズに合わせた多職種連携の具体的実践、成果と評価を発表しました。今回の研究発表の取り組み過程で、本人の状況に合わせて多職種で情報を共有しアプローチケアを実践できたことは成果でありこれからは多くの利用者様のニーズに応え笑顔が見られるように業務に励んでいきたいと思えます。



美しい月を背にハイポーズ！



上手に焼いてますネ



楽しい余興で大盛り上がり！

秋月が綺麗な十月。グループホームにて観月会を開催。食事を楽しんだ後はビンゴ大会に仮装リレー！。全力の余興で場を盛り上げる職員。利用者さんからも「晴れてよかった。楽しかったね」と喜びの声が聞かれ私達職員のモチベーションも上がりました。

中秋のさくら

GHえすの里



個別ケアの充実に取り組んでいます

「はっさー!母ちゃんの話しねえ?『いっしん』の広報誌?恥ずかしいさあ」と言いつつ昔の話が止ま



キク 85 歳

平良 キクさん (九十二歳) デイサービス利用者(大兼久区)



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

次は父ちゃん「平徳」の話。父ちゃんは若いころ大兼久の発電と親子ラジオの仕事をしていて、手先が器用で部落の修理屋みたいだった。頼まれたら何でもしていたから、家には壊れた自転車



キヨちゃんとの「ランドセルしょって〜」踊り

りません。まずは高校生の頃の話。セーラー服が買えないので仲良しのキヨちゃんと一緒に手縫いで作り衿を紺色に染色。意気揚々と学校に行ったが雨で色が落ちて二人とも青く染まって帰ってきたこと。キヨちゃんが亡くなるまでコンビで「ランドセルしょって〜靴はいて〜」を踊っていたなちかさぬ。

や機械がおかれていたね。いつも汗をかいていたような人だった。父ちゃんと知り合う前はオクマの米軍基地でハウスメイドの仕事をしてきたから、今でも挨拶程度の英語は話せるよ。ご主人の名前は確か「コーシー」七十年余りも前だけど覚えている。結婚して子どもが生まれたら父ちゃんだけの収入では生活できないから、「ポーポー」を作って売店に置かせてもらったり、役場の建設課、財務課、厚生課でアルバイトを長年やったさ。それから生活普及員もやった。

完全パイヤとパイndeジャムを作ったり、味噌を作ったり。ハメ!今みたいに上等のタッパーはないから、家の引き出しタンスに入れて発酵させていたから大変だった。老人会になつてからはカラオケ、大正琴、踊りなど色々楽しんだ。ハーリーの応援や老人婦人運動会、先生方の送別会で



27歳で平徳さんと結婚



大正琴

次回に続く娘(安里郁江さん)聞き書き



老人婦人運動会



大兼久ハーリーの応援衣装

「大兼久の『八千姫劇団』の話聞かせて」と言ったら、たくさんありすぎて時間切れ。なので次の機会にしてとのこと。

地域貢献活動

改正社会福祉法により
 責務となった社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの一貫として、社会福祉法人一心福祉会でこれまで取り組んできた実施状況は、

- ・海岸清掃
 - ・つつじ園新芽摘み作業
 - ・高齢者世帯等に見守りを兼ねた配食
 - ・地域の祭りや各種行事への参加
 - ・独居老人宅の草刈り作業
 - ・低所得者の介護保険サービス利用負担減免 等
- 法人では地域ニーズの掘り起こしも並行して行っており、区長会や民生委員定例会でも広く呼



お庭もきれいになりました

びかけ、必要とされる活動を模索しておりました。

十月地域住民より独居高齢者宅の草が伸びており何とかできないか、との相談がありました。法人内の就労センターえすの里作業班に依頼し、終日四名の作業員できれいに仕上げる事が出来、依頼者から喜んでいただきました。今後は地域課題への取り組みを通じた地域づくりのみならず、社会福祉法人・福祉施設の持つ専門性やノウハウを活用した多様な取り組みも積極的に取り組んでいく予定です。どんな些細な事でもお声をいただければと思います。

地域貢献活動相談窓口
 (一心福祉会地域支援室)
 担当…安里
 電話…〇九八〇一四四一九二九

**スポーツの秋
 各施設
 運動会開催**

デイサービス

デイサービスでは、十月二十三日に秋のミニ運動会を開催しました。

照屋文さんの聖火ランナーから始まり、紅組、白組に分かれて玉入れ競争、恋人探し職員によるリレーの三種目を行いました。「楽しかったー!」と嬉しい声が聞かれました。

小規模いっしょん

運動会に向けて午後の活動で練習を行い、気分十分で運動会を開催しました。

紅白に分かれて鉢巻を巻き輪っかりレーと玉入れを行いました。相手チームに負けじと身を乗り出して玉入れを行うなど、大盛り上がりで皆さん楽しんでる様子でした。

一心療護園

一心療護園では十一月十日ミニ運動会が開催されました。悪天候の為、食堂ホールにて行われました。

利用者代表で我那覇和男さんが選手宣誓をして運動会は開幕し、競技だけでなく各地チームの応援合戦も大盛り上がりでした。



ガンバレ〜ガンバレ〜♪



輪っかりレー上手です!



聖火を灯します



玉入れねらって投げて!



いつもに増して元気な面々



風船リレーおとさないように



登録ヘルパーさん 募集中!!

大宜味・国頭・東村の方 急募!!



- 時 給** 生活援助 1,000 円～、身体介護 1,500 円～
(別途：交通費 1 件 150 円)
(サービスの内容で単価が変動します)
- 勤務時間** 8：00～18：00 の間で相談可能
☆直行直帰 OK ☆ヘルパー未経験！
☆経験が浅い方も大歓迎！
- 働き方相談可** 週1回、1日1時間から勤務 OK
- 資 格** 介護職員初任者研修 (旧ヘルパー2級) 以上
携帯スマホ操作できる方 (勤務確認をスマホで行う為)

ヘルパーステーション いっしん

住 所：大宜味村字津波 418 番地
Tel：0980-44-1919 担当：大城
営業時間：8:30～17:30 (月～土)



大宜味展に作品を出展しました😊

どれも力作ぞろいです♪

募集

一心福祉会 職員募集のお知らせ!

- ①介護員 ②生活支援員 ③看護師 ④世話人 ⑤登録ヘルパー
- ◎雇用形態：①～③正職員、④・⑤パート
- ◎待遇：当法人規定による ◎昇給1回 賞与2回 ◎社保完備・各種手当有り
- ◎退職金制度有り ◎面接随時受け付けております。(履歴書持参)
- ◎ハローワーク・ホームページにも職員募集に関するページがあります。
- ◎興味のある方は是非一度ご連絡・ご相談下さい。

問い合わせ先：一心療護園 0980-44-2234 (担当：辺土名 香)

◇◇◇◇◇ **一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況** ◇◇◇◇◇

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	54名	0名	29名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	25名(1日)	2～3名	0名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25名	4名	0名
グループホーム きじょか (☎0980-44-3015)	9名	0名	3名
グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9名	0名	2名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

令和6年11月18日現在